

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 11 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	○職員を育てる取り組み。 外国人の職員が4名在職している為、申し送りや、利用者様とのコミュニケーション等が難しく、言葉の壁・文化の理解等の課題がある。	日々の申し送りや、コミュニケーション等が円滑に行える様になる。	言葉の壁や、文化の理解に関しては、時間は掛かる問題ではあるが、4名とも勤勉な為、管理者・リーダー等の指導者が懇切丁寧に伝えることで、クリア出来ると思われる。申し送り・コミュニケーション等に関しても、職員全体でフォローしていく。	12ヶ月
2	49	○日常的な外出支援 コロナが原因で利用者様・家族様の外出等の要望に応えていない。 厳しい状況ではあるがどうか外出の機会を設けたい。	面会や外出規制の緩和。	近隣施設の情報や、世情を元に、外出や面会の規制を緩和出来るように会議等で話し合う。また状況次第で、規制が緩和出来ない場合に関しても、家族様に同意を得れる、説明をおこなう。	6ヶ月
3	1	○理念の共有と実践 地域密着型であることの意義を、理念に取り入れて実践出来ていない。	理念である【笑顔で楽しく安全に過ごしていただく】と共に、地域密着型の意義を取り入れた実践を取り入れていく。	近隣のインフォーマルなサービスや、地域ならではの取り組み等にアンテナを張り、地域密着型の意義を実践に取り入れ、家族様や第三者に周知して頂く。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。